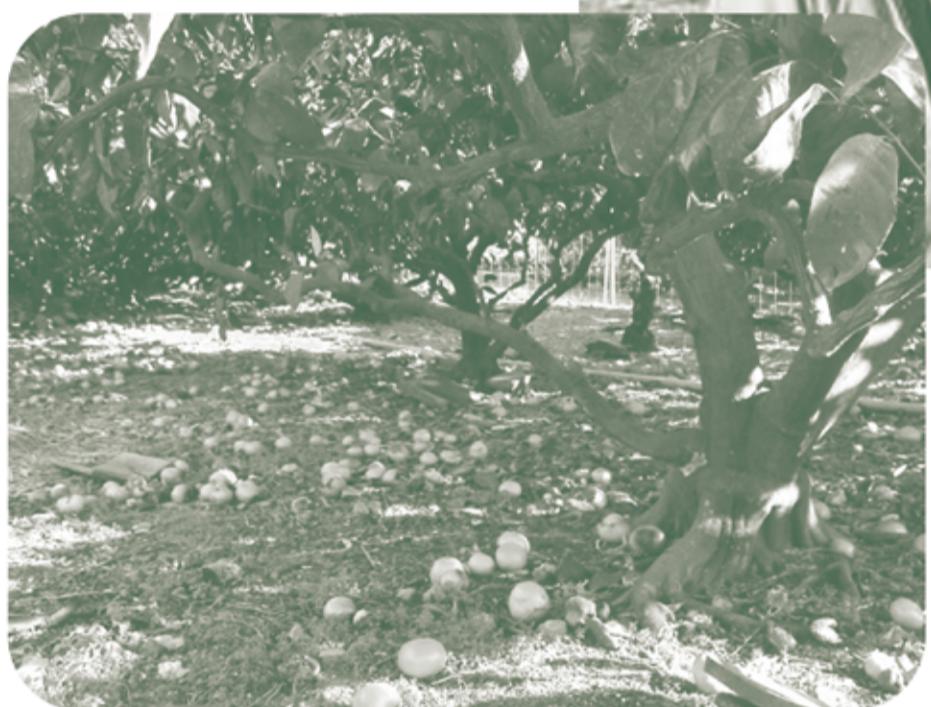




日本共産党
県会議員
**松坂
ひでの
県政だより**

2013年1月号 12月県議会特集
発行 松坂ひでの事務所 有田郡有田川町庄876



被害を受け、畠で切り落とされたみかん



東京大田市場での和歌山県産みかん販売シェア

	シェア	対07年比	対03年比
2003年	5.7%		
2007年	6.6%	115%	
2011年	9.8%	145%	173%

和歌山県のオリジナル新品種

YN26	「ゆら早生」から生まれた極早生品種。減酸が早く、9月末から出荷でき高糖度。	12年1月品種登録。12年春より苗木を出荷中。
きゅうき	「向山」の中から見つかった変異。中生品種。浮皮が少なく食味もよい。12月の主力品種として期待。	昨年品種登録出願済。14年春より苗木出荷予定。

再生産価格に届かない低価格



みかん対策強化を質問

12月県議会で一般質問に立った松坂県議は、「今年もみかんが安値。この10年で再生産価格を上回ったのは2年だけ、あとはギリギリか採算割れだ」との農家の悲鳴をとりあげ、裏年なのに価格低迷となっている今年のみが

農林水産部長は、現在まで平均単価がキロあたり196円で再生産価格を下回っている状況を報告しました。

ん価格の状況を質問し、販売強化や新品種の普及など対策強化を求めました。

ヒョウ被害の畠を調査する松坂県議（11月7日 広川町前田）

気象変動や 自然災害被害 への対応を

季節はずれの11月に発生したヒョウ被害により、有田・日高地方で1億円以上の損害が出ました。ヒョウ被害にあつた農家の声を取り上げ、県への対策、自然災害による被害救済を求めました。

「味の決め手の8割は品种」だと言われています。美味しい極早生から、浮皮の少ない12月の主力品種、年末から年明けに出荷できる和歌山らしい味の品種へと、シリーズ出荷の開発・普及がすすめられています。

新規の開発・普及と、高品質化・厳選出荷への取り組みが実現されました。

みかんの販売戦略として、京阪神地域に軸足をおきながらも、圧倒的に

ヒョウ被害の調査を行いました。イベントに参加しました。知事やJAなどによるトップセールスや、果物の良さを紹介するフォーラムなどが開催されました。

今年も全国各地で行われた和歌山県の農産物販売強化イベント。松坂県議は東京有楽町駅前でのイベントに参加しました。知事やJAなどによるトップセールスや、果物の良さを紹介するフォーラムなどが開催されました。

答弁では、だんだんと東京市場でシェアが増えて

きました。今後とも、みかんの機能性成分などが、マ

スコニでいっそう取り上

げられるよう努力が求められます。

販売促進強化を



東京でのトップセールス（11月24日 東京有楽町駅前）





県会議員
松坂ひでの
東奔西走!



●津波避難路の要望を調査
(11月15日 広川町天皇区)



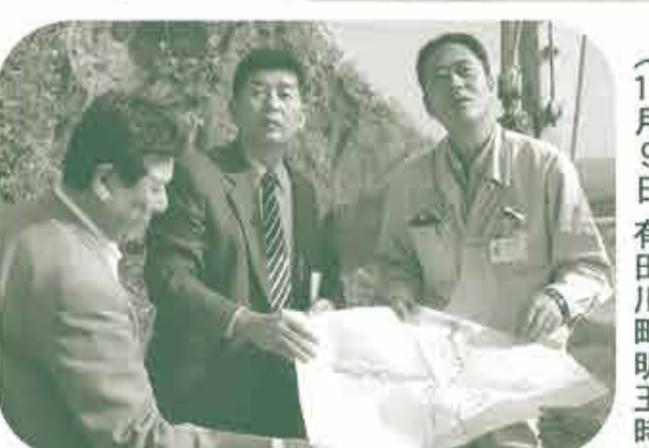
●津浪祭で広村堤防に土
を盛る小中学生
(11月5日 広川町)



●吉備湯浅パークリングエリ
アで有田広域観光キャンペー
ン(11月25日)



●湯浅の芸術家たち展
(11月29日 湯浅町
多目的ホール)



●県道バイパス国道接続部
の現場視察
(11月9日 有田川町明王町)



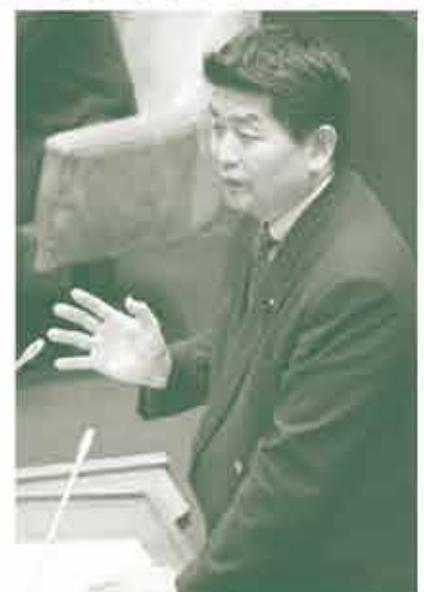
●有田中央高校「品評会」
(11月23日)



●道の駅明恵の里
「秋の収穫祭」
(11月4日)

台風12号災害をふまえ

河川とダムの 防災対策を



県はこのほど、河川の
防災対策がすすむよう、
民間の砂利採取事業の許
可河川と区域をひろげる
ことになりました。

松坂県議は、砂利採取
工事に活用されるよう提
案しました。

河川の砂利採取許可へ



▶堆積土砂の撤去は、有田川
の上流から下流まで各地で
要望されています。写真は
橋脚が半分かくれるほどに
砂利が堆積した清水橋付近。



◀土砂撤去が予算化された
吉備橋上流付近

有田川へ補正予算

今議会の補正予算にお
いて、有田川の防災対策
として、吉備橋上流の河
床掘削と宮原橋下流の堤
防補強に合計約6億円が
予算化されました。

松坂県議は住民とともに
にダム操作の改善を求め、
前進させてきました。12
号台風で県内3ダムが設
計を超え満水となつたこ
とをうけ、ダム設計を超
える洪水が予想されたと
きの洪水調節のあり方を
さりに見直しを

根本から見直すべきだと
提案。現在有田川や日高
川で策定中の「河川整備
計画」も、12号台風をふ
み、住民の意見を良く聞
いて作成するよう求めま
した。

がすすむとともに、堤防
強化など災害復興と防災
工事に活用されるよう提
案しました。

また公正な業者選定と
採取の適正なルールづく
工事に活用されるよう提
案しました。

りを求めました。



●イイフロの日に温泉協会献湯祭
(11月26日 かなや明恵峡温泉)



●台風災害の復旧工事現場へ
(有田川町押出 11月13日)



●しみず産業まつり
(ふれあいドーム 11月18日)



●原発ゼロ求めアピールウォーク
(11月11日湯浅町内)



●鳥獣被害対策の調査に三重県へ
(11月20日)



●生誕120年 有田出身の川口軌外展
(県立美術館)